

【業務内容】

- ・ **県庁舎機能の整備に関する計画の検討**
敷地内建物間の動線、フロア構成、建築施設性能、
建物ごとの整備手法の検討 等
 - ・ **モトキタエリアの整備に関する計画の検討**
にぎわい機能の具体化、モトキタエリアの円滑な動線計画の検討
敷地ごとの運営手法の検討 等

【審査の進め方】

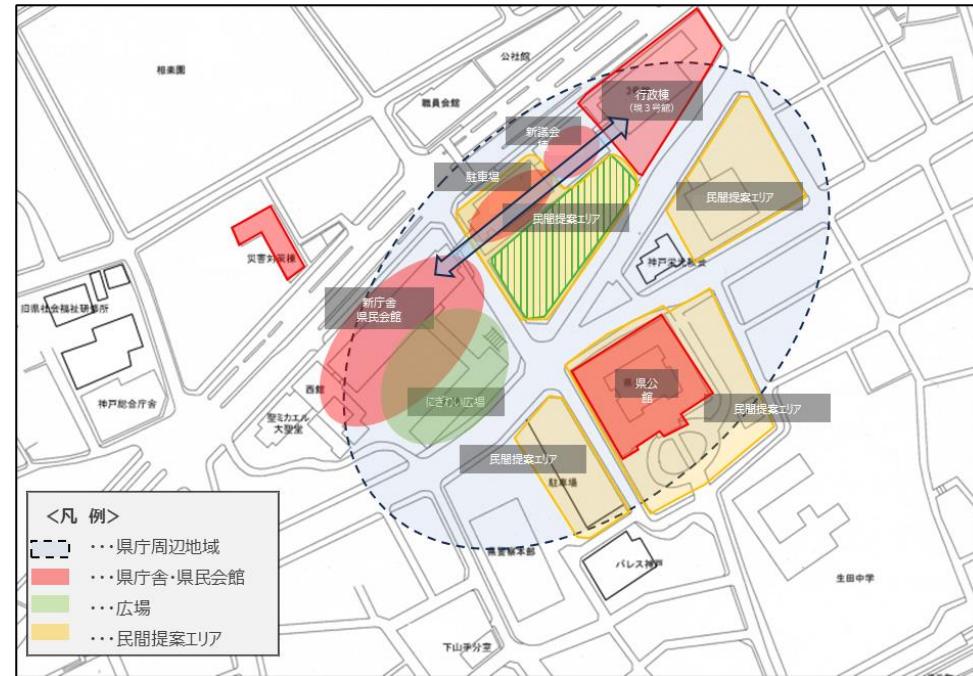
受託者選定に向けた審査は、2段階で実施

段階	審査目的	審査内容・方法
1次審査	2次審査対象者の選定（3～4者）	《書類審査》 •応募者・担当技術者の 実績・能力 • 業務実施体制 及び業務内容に関する 理解度
2次審査	受託候補者・次点候補者の選定	《プレゼンテーション》 •新庁舎等整備事業に関する 理解度、提案力、コミュニケーション力、マネジメント力

【スケジュール】



【対象地域】



【受託候補者選定委員会】

分野	氏名	所属・役職
景観	赤澤 宏樹	兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 教授
地域経済	上村 敏之	関西学院大学経済学部 教授
都市計画	嘉名 光市	大阪公立大学大学院工学研究科 都市系専攻 教授
建築計画	田中 栄治	神戸女子大学家政学部家政学科 教授
行政	松井 雅伸	兵庫県総務部県庁舎整備プロジェクト室長

【その他】

基本計画策定に関する能力に加え、**基本設計業務に関する能力**についても一体的に審査を実施し、整備期間の短縮を図る

新庁舎等整備プロジェクト公募型民間サウンディング調査 概要

（目 的）

基本計画の熟度を高めるとともに、今後の事業募集等の参考とする

【主なヒアリング項目】

- ✓ **活用案** : 導入機能、施設規模、駐車場計画 等
 - ✓ **事業スキーム** : 定期借地・売却、活用敷地の範囲 等
 - ✓ **にぎわいづくり** : 新庁舎との連携手法、公共空間の高質な維持管理や
エリアプランディングの向上方策 等

【スケジュール】



区分	敷地面積	主な条件(想定)※
A 2号館	約5,600m ²	定期借地(30年以内)
B 旧県民会館	約3,700m ²	—
C 県警東側駐車場	約2,400m ²	定期借地(30年以内)
D 県公館(本館除く)	約9,000m ²	財産貸付等

※今回の調査時点の想定条件であり、今後、民間企業の提案を踏まえて、具体的な公募条件を決定していく予定です。

○期 間：10/1～10/17
○参加企業：9社

デベロッパー、金融機関、コンサル、ゼネコン

■ 共通認識

【強み】住宅地として人気、文化遺産・緑・落ち着いた雰囲気 【弱み】大規模集客施設等のポテンシャルは低い、高低差、駅北アクセス「ホテル需要」ラグジュアリーホテル等大型ホテルの需要は現状低い（神戸空港国際化で変化の可能性）【ワイス需要】三宮で供給過多

■ 提案の方向性

- ✓生活利便施設（スーパー、医療モール、スポーツジム等ライフスタイル系商業） ✓ホテル（ライフスタイル系、長期滞在型）
 - ✓教育・文化施設（大学誘致、図書館、芸術文化拠点等） ✓芝生広場＆賑わい施設（カフェ、レストラン等）の分散配置
 - ✓「地域密着」や「暮らし」をコンセプトにした住民サービスや暮らしの質を高める賑わい ✓回遊性向上（エントリアンティック、マイクロモビリティ等）